



# How to polish with EZ system

EZシステム工程表

## 対象塗膜：国産・外資系10：1高作業性クリヤー・3：1高機能性クリヤー

### ○淡彩色（シルバー・ホワイトパール等）

ペーパー目・バフレックス#2000もしくは#3000

ペーパー目消し

バフ目消し



ハイメタリック等の色味が特に明るく、光の反射が高い塗色では、ペーパー目消しの1工程でも仕上がった様に見える場合がありますが、細目とウールバフのキズはしっかりと残った状態ですのでバフ目消し工程の実施を推奨します。

### ○濃色（ブラック・レッド系等）

ペーパー目・バフレックス#3000

ペーパー目消し

バフ目消し

仕上げ（必要に応じて）

（仕上げ後、オーロラが出た場合）



メタリック・パールの入ったブラック系やレッド系の塗色で、光の反射でキズが目立ちにくいときはバフ目消しまでの2工程で仕上がる場合がありますが、必要に応じて仕上げ工程の実施を推奨します。また、仕上工程の後にオーロラマークが発生した場合は、ダブルアクションポリッシャーでもう一度仕上げ工程を実施するのが有効です。

EZコンパウンド水溶性タイプ（赤・緑・青）を使用して各工程で対象となるキズを確認しながら確実に磨いていく工程となります。使用するバフは180mm・150mmどちらも対応します。

水溶性コンパウンドの「ペーパー目やバフ目を隠してしまうことのない」特性を活かして各工程を確実に磨き上げるEZシステムの基礎となる工程です。